

平成 23 年 10 月 5 日
株式会社 池田泉州銀行

「ライフプラン・シミュレーション」機能の追加について

池田泉州銀行では、お客さまひとりひとりのライフプランにあわせた商品・サービスのご提案に努めております。

長い人生では、様々なライフイベントにあわせた資金作りが必要となります。

そこでお客さまに、ライフプランの重要性をより身近に感じていただけるよう、当行ホームページに「ライフプラン・シミュレーション」機能を追加いたします。

ゆとりある生活を送るために、一生涯で得るお金と支払うお金を試算し、大切な資金作りを計画してみませんか？

当行ホームページから、ご自由にご利用いただけますので、ぜひこの機会にお試しください。

[「ライフプラン・シミュレーション」はこちらからご利用いただけます。](#)



「ライフプラン・シミュレーション」とは…

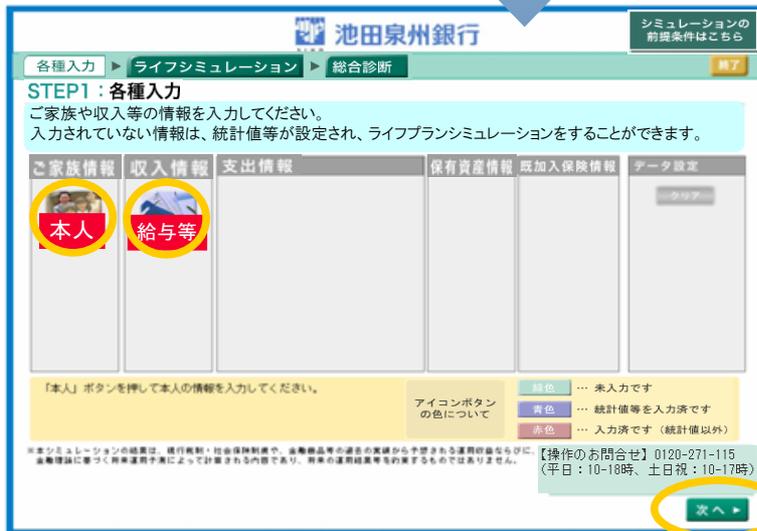
お客さまの家族構成、収入・支出情報、保有資産情報等をご入力いただくことで、「毎年の収入・支出の推移グラフ」や、「リタイア後の生活資金」、「万が一の保障」、「現在の生活費」、「ポートフォリオ」等について、総合的に診断し、その改善策をご提案するものです。

次頁では、簡単なシミュレーションの流れを掲載しておりますので、ご覧ください。

より詳しい商品・サービスのご提案をご希望のお客さまは、ぜひお近くの池田泉州銀行窓口へご相談ください。

以上

■画面遷移イメージ



結果画面へ

入力画面詳細

本人入力画面

◆ 本人の情報を入力してください。

性別 男性

生年月日/年齢 昭和 50年 1月 1日 12月末時点の年齢 36歳

同歳までシミュレーションしたいですか? 80歳

現在独身の方でも、将来にご結婚やお子様の誕生を予定されている方は続いてご家族情報画面の「配偶者」「子供」画面で将来のご予定を入力してください。

給与等入力画面

◆ 本人・配偶者の給与等について入力してください。

ラジオボタンの変更で入力画面が切り替わります。入力できる職業は全て入力してください。

本人 現在の職業 過去の職業1 過去の職業2 過去の職業3

配偶者 現在の職業 過去の職業1 過去の職業2 過去の職業3

※未入力項目はグレー、入力済項目は黒で表示されます。

◆ 本人:現在の職業について入力してください。

職業 業種 規模

入社年齢 22歳 退職年齢 60歳

現在の年収 万円
※給与に得る税金・社会保険料は自動的に考慮して計算されますので、税金・社会保険料は入力の
目的・給与支払額の結果を入力してください。

想定される退職一時金 万円

想定される退職年金(除く確定拠出年金)
支給期間 歳 ~ 歳 終身(60歳~)
年金額(年) 万円

◆ 本人:将来の職業について入力をご希望の場合は、下記ボタンを押してください。

※上記以外に入力済みの場合は、「その他収入」に入力してください。
※現在無職でも近い将来就職の可能性がある方は、「無職」で会社員等を選択し、予定される年収を入力してください。

この画面で複数入力する場合は、全てを入力が終わってOKボタンを押してください。

「本人」「給与等」情報を入力すると下の項目が表示されます。
「本人」「給与等」情報以外は、必須項目ではないので、入力なくても統計値等で設定されますが、
入力するとより詳しいシミュレーションが行えます。

ご家族情報	収入情報	支出情報	保有資産情報	既加入保険情報
<input type="radio"/> 本人 <input type="radio"/> 配偶者 <input type="radio"/> 子供	<input type="radio"/> 給与等 <input type="radio"/> 公的年金 <input type="radio"/> その他収入	<input type="radio"/> 生活費 <input type="radio"/> 住宅費 <input type="radio"/> その他支出	<input type="radio"/> 金融資産等 <input type="radio"/> 現物資産	<input type="radio"/> 既加入保険

■結果画面イメージ

シミュレーションの
前提条件はこちら

各種入力 ▶ ライフシミュレーション ▶ 総合診断 終了

STEP2：ライフシミュレーション

入力していただいた情報をベースに現状分析を行います。

診断結果 お客様の資産形成計画を見直す必要がありそうです。リタイア時点の資産額は約3,792万円、85歳の資産額は約797万円になると見込まれますが、一時的に資産が枯渇するおそれがあります。65歳までに収支が赤字となる期間があり、赤字の合計は2,262万円と見込まれます。

リタイア時点で必要な貯蓄額が0~1000万円不足しています。もしくは一時的に資産が枯渇するおそれがあります。

毎年の
収入・支出の
推移グラフ

リストボックスをクリックすることにより、様々な現状分析結果をご確認いただけます。

- ・ 本人がシミュレーション終了年齢まで生存した場合
- ・ 現時点で本人に万が一があった場合
- ・ 10年後に本人に万が一があった場合

収支・資産残高の
推移グラフ
(現状)

【左スケール】 □ 収支(黒字) □ 収支(赤字) 資産運用結果が — 良い — 平均的 — 悪い 【右スケール】 (万円)

イベント表

※本シミュレーションにおける各種前提については、「シミュレーションの前提条件」をご参照ください。
 ※保有資産情報をご入力頂いていない場合は、現在の資産をゼロとしてシミュレーションしています。
 ※良いケースおよび悪いケースのそれぞれについて、2.5%以下の確率で、これらよりもさらに良い/悪い結果となる可能性があります。

前
次

シミュレーションの
前提条件はこちら

各種入力 ▶ ライフシミュレーション ▶ 総合診断 終了

STEP3：総合診断

お客様の現状分析

診断結果 お客様の資産形成計画を見直す必要がありそうです。また、お客様に現時点で万が一の事が起こった場合、ご家族に十分な生活費が確保されないものと見込まれます。

リタイア後の生活資金について

- リタイア時点の資産額は約3,792万円です。85歳の資産額は約797万円になると見込まれますが、一時的に資金が枯渇するおそれがあります。

万が一の保障について

- 現時点でお客様に万が一の事があった場合は、残されたご家族は、配偶者様が85歳まで毎月約11万円で生活しなければならないと見込まれます。

現在の生活費について

- 現在の毎月の生活費は統計値以下です。
(現在の月換算生活費:25万円、統計値:25万円)

ポートフォリオについて

- 金融資産と毎年の黒字額(将来の退職金等も含む)を、例えばバランス型ポートフォリオ(期待収益率:4.53%)で運用することで、85歳の資産額を約797万円から、約4,903万円に改善できる見込みがあります。

※本シミュレーションにおける各種前提については、「シミュレーションの前提条件」をご参照ください。

前
次

終了画面へ